

# あいち病害虫情報 最新情報

令和 8 年 6 月 1 6 日  
愛知県農業総合試験場  
環境基盤研究部病害虫防除室

## 向こう 1 か月の気温は高く、降水量は多い

東海地方は6月7日ごろに梅雨入りしたと見られます。名古屋地方気象台6月11日発表の1か月予報によれば、向こう1か月の天候は、暖かい空気が流れ込みやすいため、気温は高く、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、降水量は多く、日照時間はほぼ平年並の見込みです。

## イネいもち病（葉いもち）

B L A S T A Mを用いた葉いもち感染好適日の判定によれば、6月1日から15日までに、県内の一部地域で感染好適日がありました。今後のほ場での発生状況に注意し、初発生を確認したら適切に防除しましょう。詳細は、本日発表の「イネいもち病（葉いもち）情報第1号」を参照してください。

## イネ白葉枯病

本病は、台風等の大雨や強風、ほ場の冠水によって発生が助長されます。近年発生が多かったほ場では、出穂3～4週間前に薬剤防除を行いましょう。また、本病は、畦畔や水路に自生するサヤヌカグサ等が第一次伝染源であるため、畦畔除草を徹底しまししょう。

## トビイロウンカの飛来状況

トビイロウンカは、梅雨前線の活動に伴い断続的に飛来します。本虫は5月下旬の本田調査では発生を確認しておらず、予察灯においても現時点で誘殺されていません。日本植物防疫協会提供の飛来予測によると、本県へのトビイロウンカの飛来に適した気象条件は、6月16日時点で5月4日に1回出現しています。ほ場での発生動向に十分注意するとともに、今後発表するウンカ類に関する情報を確認してください。

## 斑点米カメムシ類

予察灯において、ミナミアオカメムシが誘殺されています。ミナミアオカメムシは、コムギ収穫後、タデ科雑草やネズミムギ（イタリアンライグラス）等で生息しています。ほ場周辺の除草を徹底し、繁殖を未然に防ぎまししょう。

イネカメムシは7月までに収穫する早い作型では今年も注意が必要です。また、イネカメムシの発生は地域差があり、昨年の発生が多かった地域では、近年同様に今年も発生が多くなる可能性があります。6月2日発表の「斑点米カメムシ類情報第1号（イネカメムシ対

策)」を参考に、出穂期の防除を実施しましょう。

## 果樹の病害

ブドウ黒とう病の6月上旬の発病新梢率は平年並の状況です。本病は降雨が続くと多発するため、晴れ間を利用して防除を実施しましょう。

ブドウべと病の6月上旬の発病果房率は平年並の状況です。連続した降雨で発生が拡大しやすくなるため、ほ場をよく確認しましょう。発病部位は見つけ次第除去し、適切に処分するとともに速やかに防除しましょう。

モモせん孔細菌病は、6月上旬の台風6号により感染拡大しているおそれがあり、また向こう1か月の降水量は多い見込みであることから、注意が必要です。収穫前日数や周囲への飛散に注意して予防的な農薬散布を行いましょう。枝病斑は伝染源となるため、見つけ次第除去しましょう。

## 果樹の害虫

クビアカツヤカミキリの成虫の発生が6月上旬から報告されています。6月から8月にかけて成虫がモモやウメに飛来し、産卵します。5月18日発表の「クビアカツヤカミキリ情報第1号(モモ、ウメ)」を参照し、防除してください。

果樹カメムシ類は既に一部ほ場で確認されています。6月2日発表の「病害虫発生予察注意報第3号」を参照し、ほ場をよく観察し、果樹カメムシ類を確認したら防除してください。

6月上旬に実施したブドウ周囲のイヌマキ(防風垣)でのチャノキイロアザミウマ生息調査(10新梢の払い落とし虫数)の結果は、やや多い状況です。黄色粘着トラップによるチャノキイロアザミウマ成虫の誘殺数は、やや多い状況です。本種は軟弱な葉や新梢で増殖するので、不要な枝は取り除くなど栽培管理に注意しましょう。

フェロモントラップにおける6月上旬のナシヒメシンクイの誘殺数は多い状況です。今後、世代数を重ねるほど虫の密度が高くなるおそれがあります。モモやナシでは果実が食害されますので、収穫前日数に注意して防除しましょう。

## チョウ目害虫の発生に注意！(野菜、花き)

オオタバコガ及びシロイチモジヨトウのフェロモントラップにおける成虫の誘殺数は、複数地域で多い～やや多い状況です。詳しくは本日発表の「オオタバコガ情報第2号」「シロイチモジヨトウ情報第1号」を参照してください。

また、ハスモンヨトウについても、フェロモントラップにおける成虫の誘殺数が一部地域で多い状況です。今後発表予定の病害虫発生予察情報等を参考にするなど、今後の発生状況に注意しましょう。

フェロモントラップなどの各種調査データは、HP「あいち病害虫情報」(アドレス：<https://www.pref.aichi.jp/site/byogaichu/index.html>)を参照してください。

問合せ先 愛知県農業総合試験場 環境基盤研究部 病害虫防除室  
TEL 0561-41-9513 FAX 0561-63-7820